

令和 5 年度事業報告及び収支決算について

I 令和 5 年度事業報告

当協会は、本県における国際交流活動の中核的機関として、県、市町、民間団体等と連携しつつ、県民参加の下、国際交流を推進するとともに、外国人住民への支援や多文化共生社会の担い手づくりなど、多文化共生の社会づくりのため、各種の事業に取り組んでいる。

多文化共生社会の担い手育成事業では、令和 3 年度に開始した綾川町をモデル地域とする多文化共生のまちづくり事業の最終年度として、これまでの成果を活かし、町と協働しながら、取組が継続的に行われ、町内全域へ浸透していくための基礎づくりに努めた。その他の事業については、国際理解講座やワールド・レクチャーシリーズなど、さまざまな国や地域への理解を深める機会を提供することを目的に講座やイベントを実施した。

外国人住民への支援事業では、人権・法律に関する無料相談、通訳等ボランティア派遣のほか、「かがわ外国人相談支援センター」の運営を引き続き行い、関係機関との連携のもと、相談対応や情報提供などに取り組んだ。また、日本語講座、日本語サロンなど日本語面での支援、小・中学校への日本語指導ボランティアの派遣や、こどもにほんご教室の開催などによる外国にルーツをもつ子どもたちへの支援なども継続して実施した。さらに災害時外国人支援事業では、香川県と当協会の間で令和 2 年に締結した「香川県災害時多言語支援センターの設置・運営にかかる協定」に基づき作成した運営マニュアルをもとに、アイパル香川にて災害時通訳等ボランティアを交えた多言語情報伝達訓練を行うとともに、県や市町主催の災害時外国人支援関連研修に当協会から講師を派遣するなどし、災害時の外国人支援の体制づくりに努めた。

また、香川国際交流会館の指定管理者として、来館者等に快適な利用環境の提供や、利用者目線に立った円滑な管理運営に努めたほか、かがわ国際フェスタなど集客力の高いイベントを開催し、会館の活性化を進めた。また、ホームページや SNS を活用して、会館利用者や外国人住民等へのきめ細やかな情報発信に取り組んだ。

そのほか、当協会の活動への理解促進や活動基盤の強化を図るため、賛助会員制度の拡充に努めた。

一般管理運営

法令や定款等に基づき、評議員会・理事会を適切に開催するほか、基本財産の効率的な運用に努め、事業の円滑な推進と適切な協会運営に努めた。

[評議員会・理事会・運営委員会の開催状況]

(書面による決議の省略の場合の開催年月日は、決議があったとみなされた日を記載)

名称	開催年月日	開催場所	主要議題
第 115 回 理事会	R5.4.1(土)	書面による 決議の省略	1.「専務理事の選定」
第 116 回 理事会	R5.5.30(火)	アイパル香川 3 階会議室	1.「令和 4 年度事業報告及び収支決算」 2.「評議員会の招集」 ※「令和 4 年度資金運用実績」 ※「理事長及び専務理事の職務の執行状況」
第 49 回 評議員会	R5.6.20(火)	アイパル香川 3 階会議室	1.「議事録署名人の選出」 2.「令和 4 年度事業報告及び収支決算」
第 117 回 理事会	R5.7.30(日)	書面による 決議の省略	1.「理事の選任」
第 50 回 評議員会	R5.7.31(月)	書面による 決議の省略	1.「理事の選任」
第 118 回 理事会	R5.9.30(土)	書面による 決議の省略	1.「評議員の選任」
第 51 回 評議員会	R5.10.1(日)	書面による 決議の省略	1.「評議員の選任」
第 52 回 評議員会	R5.10.1(日)	書面による 決議の省略	1.「評議員会会長の選定」
第 119 回 理事会	R6.2.20(火)	書面による 決議の省略	1.「理事の選任」
第 53 回 評議員会	R6.2.27(火)	書面による 決議の省略	1.「理事の選任」
第 120 回 理事会	R6.3.1(金)	書面による 決議の省略	1.「理事長及び副理事長の選定」
運営委員会	R6.3.6(水)	アイパル香川 3 階会議室	1.「令和 5 年度香川国際交流会館の利用状況」 2.「令和 5 年度語学研修事業」 3.「多文化共生のまちづくり促進事業」
第 121 回 理事会	R6.3.22(金)	アイパル香川 3 階会議室	1.「令和 6 年度事業計画及び収支予算」 2.「令和 6 年度資金運用計画」 ※「理事長及び専務理事の職務の執行状況」
第 122 回 理事会	R6.3.30(土)	書面による 決議の省略	1.「理事の選任」
第 54 回 評議員会	R6.3.31(日)	書面による 決議の省略	1.「理事の選任」

※は報告事項

公 1 国際交流、国際協力の推進及び多文化共生社会の構築を目的とした事業

公 1 (1) 多文化共生社会の担い手育成事業

公 1 (1) - ① 一般向け事業

a. かがわ国際フェスタ (300 千円)

例年、日本人住民と外国人住民との交流・ふれあいの場の提供や県民の国際交流・国際協力・多文化共生に対する理解の増進、さらには担い手である県内の国際交流団体や関係機関相互の連携強化を目的に開催している。

新型コロナウイルスの影響があった過去 3 年間は「かがわ国際フェスタ月間」として、1ヶ月間、県内国際交流団体の展示とインターネットでの配信を中心に開催してきたが、今年度は、4年ぶりに 1 日限りの開催とし、『外国人カラオケ大会』や、アフリカやアジア出身の JICA (国際協力機構) 研修員によるお国自慢・クイズ大会など多彩なステージイベント、県内国際交流団体による展示・物販に加え、飲食ブースも復活し、大勢の人で賑わった。

- ・日 時: 令和 5 年 10 月 9 日 (日・祝) 10:00～16:00
- ・場 所: アイパル香川館内・玄関前広場
- ・主 催: 香川県、高松市、(公財)香川県国際交流協会、(公財)高松市国際交流協会
(独)国際協力機構四国センター
- ・運 営: かがわ国際フェスタ実行委員会
- ・参加者: 約 6,900 名
- ・出 展: 34 団体

【イベント内容】

◆ステージゾーン (会場: 中 2 階交流フロア)

- ・オープニングセレモニー
開会宣言
「文化を伝えて人類なかよしプロジェクト」活動発表 (香川大学附属高松小学校)
- ・世界を知ろう、楽しもう！
JICA 研修員が英語でお国自慢
- ・外国人カラオケ大会
香川で暮らす外国人が日本の歌に挑戦！

◆その他企画

- (1) 飲食ゾーン (会場: 1階アイパルプラザ、玄関前広場)
県内国際交流・協力団体による外国料理等の販売など
- (2) 展示・物販・交流ゾーン (会場: 3 階会議室)
県内国際交流・協力団体による展示、物販、体験コーナーなど
- (3) 世界の絵本の読み聞かせ (会場: M1 ライブラリー)
県国際交流員が外国語と日本語で楽しく絵本を読み聞かせ

b. 国際理解講座

(53 千円)

国際交流員が講師となり、それぞれの出身国について紹介することで、県民が外国の文化や習慣、社会情勢等への理解を深める機会を提供した。講義形式に限らず、体験型の活動を取り入れた様々な講座を開講した。

・対 象：高校生以上の県民

・時期及び実施回数：6 月※・12 月・1 月各 1 回 計 3 回

※「G7 香川・高松都市大臣会合」の応援企画として実施。

・定 員：各講座 30 名

◇夏(特別編)

開催日時・会場	講座名・内容・講師	受講料	参加者数
R5.6.17(土) 10:00-12:00 アイパル香川 中 2 階交流フロアー	[講義・体験] イギリス・カナダのロイヤル茶(ティー)な関係 ～王室文化とアフタヌーンティー～ 講師:コリーン・マキョーン、ギド・カルデリニ 7 月に開催された「G7 香川・高松都市大臣会合」の応援企画として、G7 参加国であるイギリスとカナダ出身の交流員を講師として講座を実施。 共通の王室を戴き、歴史的・文化的に深いつながりを持つ両国の現代まで続く複合的かつ緊密な関係について解説し、王室制度や伝統文化について理解を深めた。またイギリスのアフタヌーンティー文化についても紹介し、実際に呈茶して本格的なミルクティーを味わった。	800 円 (賛助会員 700 円)	28 名

◇冬

開催日時・会場	講座名・内容・講師	受講料	参加者数
R5.12.9(土) 13:00-14:30 アイパル香川 中 2 階交流フロアー	第 1 回 [講義・体験] 韓国の新トレンドを体験しよう！「MBTI で知るあなたの性格タイプ」 講師:尹志允(ユン・ジユン) MBTI 診断とは、アメリカで生まれ、近年韓国で大流行中の性格診断のことである。診断結果は 16 タイプに分けられ、非常に正確であると考えられているため、韓国では今や、自己紹介において名前や年齢の次に聞かれるほど生活の一部となっている。 当日は参加者たちにこの診断を実際に体験して楽しんでもらうとともに、これが流行った背景を分析し、韓国社会をより深く知る機会を提供した。	800 円 (賛助会員 700 円)	23 名
R6.1.20(土) 10:00-11:30 アイパル香川 中 2 階交流フロアー	第 2 回 [講義・体験] 讃岐うどんはどこから来たの？ 「麵文化から見る香川と陝西のなが～いつながり」 講師:孫雪寧(ソン・セツネイ) 空海の留学を通じて、古くから深いつながりを持つ陝西省と香川県。その影響を受け、香川県では今も「うどんは空海が唐の長安(西安)から持ち帰ってきた」という説がまことしやかに流れている。その信憑性を、麵の歴史や陝西省の食文化から多角的に検討し、参加者それぞれが悠久の歴史に思いを馳せる場を提供した。また、講師持参の中国茶や中華菓子も提供し、味覚でも中国文化を楽しんでもらった。	800 円 (賛助会員 700 円)	21 名

c. 地球市民のための講座&交流シリーズ

(104 千円)

講座やイベントを通して、幅広い世代に、楽しみながら世界のさまざまな国や文化について理解を深める機会を提供した。また、当協会事業への継続的な参加者の増加を目指すとともに、交流フロア等を有効に活用し、会館の活性化も図った。

令和 5 年度は、3 つの講座・イベントを実施した。

・対 象: [No.1] [No.2] 高校生以上 [No.3] 20 歳以上

・定 員: [No.1] [No.2] 40 名 [No.3] 各 20 名

開催日時・会場	講座名・内容・講師	受講料	参加者数
No.1 R5.5.21(日) 13:30～15:30 綾川町総合運動 公園体育館内	インドネシア講座 in あやがわ ～インドネシア人のみなさんと交流しよう！～ 講師:大石 麻未 県内在住のインドネシア人ゲストや講師と交流しながら、インドネシアの文化や言語を学んだ。 ※多文化共生のまちづくり促進事業、外国語講座特別編と連携して実施。	500 円 (賛助会員 400 円)	15 名
No.2 R5.11.25(土) 14:00～16:00 アイパル香川 中 2 階交流フロア	ワールド・レクチャーシリーズ(カナダ編) ～地球の「今」を知り、私たちの未来を考えよう～ 「イアン先生とカナダ・ブリティッシュコロンビア州を探索しよう！」 講師:イアン・アイアス グローバル化が進み、あらゆるものが国境を越えて行き交う現代社会。その中で今回のワールド・レクチャーシリーズでは講師の出身国であるカナダ・ブリティッシュコロンビア州に焦点を当て、カナダの大自然や文化について学び、カナダに関する知識を深めた。	500 円 (賛助会員 400 円)	36 名
No.3 第 1 回 R6.2.3(土) 第 2 回 R6.2.17(土) 14:00～16:00 アイパル香川 中 2 階交流フロア	ワールド・レクチャーシリーズ(世界のワイン編) 愛すべきワイン ～ワインを通して見る世界～ 第 1 回「オールドワールド(旧世界)～ヨーロッパのワイン～」 第 2 回「ニューワールド(新世界)～ヨーロッパ以外のワイン～」 講師:一般社団法人日本ソムリエ協会 ワイン検定認定講師 釜野 清登 「世界最古のアルコールはワイン」という説もあるように、ワインは世界中で古くから愛されている飲み物といわれるが、なぜワインがそれほどまで人々に愛され、発展してきたのか、そして今もなお進化し続けているのか、2 つの代表的な世界“オールドワールド”と“ニューワールド”のワインを通じ、その歴史、主要生産国、特徴、ブドウの種類など、ワインに関する知識を 2 回に分けて学んだ。 (試飲あり)	1,500 円 (賛助会員 1,300 円)	①20 名 ②19 名

d. 多文化共生のまちづくり促進事業

(129 千円)

県内の多文化共生の地域づくりを促進することを目的として、県・市町と連携しながら、地域住民の意識啓発を中心に、外国人住民が地域社会に受け入れられるための環境づくりに取り組んでいる。

令和 5 年度は、令和 3 年度に開始した、綾川町をモデル地域とする外国人住民と日本人住民との交流の場づくりを中心とした多文化共生のまちづくり事業の最終年度となるため、これまでの成果を活かし、町と協働しながら、取組が継続的に行われ、町内全域へ浸透していくための基礎づくりに努めた。また、香川大学の学生プロジェクト「綾川まちづくりプロジェクト With」(以下、「With」)が主体的に行う交流イベントの実施を支援した。

今年度から新たに綾川町主催の日本語教室「あやがわ日本語クラス」を開講した。当協会では、日本語教室コーディネーター業務を綾川町より受託し、教室の開講準備や運営補助

に携わった。日本語クラスには、With から香川大学の学生が継続的にボランティアスタッフとして参加し、受講者と交流を持ちながら、クラスの運営をサポートした。また、これまでボランティア団体により実施されてきたボランティア日本語教室「綾川にほんご広場」も町の主催となった。

・開講期間：令和5年10月15日(日)～令和6年2月18日(日) 10:00～12:00

・回 数：全14回

・場 所：綾川町立陶公民館

・受講者：32名(出身国：フィリピン、インドネシア、ベトナム、中国)

・受講料：無料

◆当協会主催イベント

日時・会場	イベント名・内容等	参加者数
R5.5.21(日) 13:30～15:30 綾川町総合運動公園 体育館内	「インドネシア講座 in あやがわ ～インドネシア人のみなさんと交流しよう」 [主催]綾川町、香川県、(公財)香川県国際交流協会 県内在住のインドネシア人ゲストや講師と交流しながら、インドネシアの言語や文化について学ぶイベントを実施した。グループワーク等を通して、外国人住民と地域住民とが交流し、親睦を深めた。 参加費：500円(賛助会員400円)	24名 (日本人住民9名、技能実習生9名、まちづくりサポーター1名、Withメンバー5名)

◆町等主催イベント(協力)

日時・会場	イベント名・内容等	参加者数
R5.9.17(日) 17:30～20:30 綾川町商工会、 綾川ふれあい運動公園	「浴衣体験イベント in あやがわ」 [主催]綾川町、香川大学綾川まちづくりプロジェクト With [協力]綾川町商工会、(公財)香川県国際交流協会 地元のボランティアに協力いただき、町内の技能実習生が浴衣を着て、ボランティアやまちづくりサポーター等と交流しながら地域のお祭りを体験するイベント。着付け体験やグループタスク等を通して、技能実習生と日本人住民が交流した。	17名 (技能実習生9名、まちづくりサポーター3名、着付けボランティア6名※内1名はまちづくりサポーターと重複)
R6.1.7(日) 10:00～12:00 綾川町立陶公民館	「綾川町日本語教室 新年交流会」 [主催]綾川町 [協賛](有)香川農園 [協力]綾川町生活研究グループ、(公財)香川県国際交流協会 あやがわ日本語クラスの学習者を主な対象としてボランティア等と交流しながら、日本のお正月の文化を体験するイベント。お正月の遊びやお雑煮等の体験を通して、学習者が日本文化に触れ、日本人参加者と交流した。	32名 (日本語クラス及びにほんご広場学習者21名、日本語講師・日本語指導ボランティア等8名、Withメンバー3名)
R6.2.25(日) 10:00～12:00 綾川町立滝宮公民館	「外国人住民のための防災訓練」 [主催]綾川町 [協力](公財)香川県国際交流協会 町内の外国人住民を対象とする防災訓練。今回は、試行的に日本語クラスの受講者から参加者を募り、防災アドバイザーを講師として災害の概要等についての講義、簡易テントの組立等の体験を行った。	6名 (技能実習生)

◆「綾川まちづくりプロジェクト With」主催イベント（支援）

香川大学の学生プロジェクト「綾川まちづくりプロジェクト With」が町内の全小学校において子どもたちと技能実習生等外国人住民との交流イベントを実施するのを支援した。

日時	小学校	対象	参加者数
R5.9.8(金) 14:40～15:25	羽床小学校	5, 6 年生	24 名
R5.9.20(水) ①10:20～11:05 ②11:15～12:00	昭和小学校	4 年生 2 クラス	①17 名 ②18 名
R6.2.20(火) ①13:40～14:25 ②14:35～15:20	滝宮小学校	4 年生 2 クラス	①24 名 ②24 名
R6.2.21(水) 10:20～11:05	綾上小学校	6 年生	28 名
R6.2.28(水) ①9:15～10:00 ②10:20～11:05	陶小学校	4 年生 2 クラス	①22 名 ②24 名

e. やさしい日本語研修 (24 千円)

やさしい日本語の県内全域への普及を目指し、やさしい日本語研修を開催したり、県や市町等からの依頼に応じて、依頼機関が実施する研修の講師として職員を派遣した。

〈講師派遣〉

日時・会場	依頼機関	参加対象・人数
R5.4.21(金) 9:45～12:00 東かがわ市人権センター大内交流館	東かがわ市人権センター	白鳥小学校放課後児童クラブ 職員:19 名
R5.7.21(金) 14:00～15:30 東かがわ市交流プラザ	東かがわ市 (担当:人権推進課)	人権啓発推進委員:10 名
R5.10.1(日) 13:00～16:00 丸亀市市民交流センター	丸亀市国際交流協会	丸亀市市民等:19 名 外国人ゲスト:10 名
R6.1.23(火) 14:40～16:10 香川県立農業大学校	香川県立農業大学校	同校 1 年生:17 名
R6.2.14(水) 10:00～12:00 三豊市市役所 危機監理センター	三豊市(担当:人権課)	三豊市役所職員:18 名

内 容:

- ・地域の外国人住民の現状に関する紹介
- ・やさしい日本語の特徴やつくり方のルール等に関する説明
- ・やさしい日本語の練習(書き換え練習、ロールプレイ等)
- ・在住外国人との交流(丸亀市での研修)

講 師: 山下 理香・渡里 美紗[当協会職員]、香川 藍[通訳等ボランティア]

講師派遣料: 原則として 1 回あたり(2 時間まで)10,000 円(交通費込)

〈当協会主催〉

開催日時・会場等	研修名等	参加対象・人数
R5.6.28(水) 15:00～17:00 アイパル香川 3 階第 6 会議室	With メンバー対象やさしい日本語研修 ※香川大学綾川まちづくりプロジェクト With との共催。綾川町における多文化共生のまちづくり事業及び実践型インターンシップの一環として実施。	With メンバー:5 名 外国人ゲスト:4 名

f. ホームステイ・ホームビジット

(25 千円)

【ホームステイ】

例年は、本県を訪れている外国人に、ホストファミリー宅でのホームステイを通じ、日本人との交流、日本の家庭での日常生活を体験する機会を提供するとともに、県民に外国人の受入れを通して、異文化理解を深めるための機会を提供すること、また、県内の国際交流団体や国際交流に意欲的な県民とのつながりを強化することを目的として、ホストファミリーの登録、ホームステイ受入家庭の募集と紹介を行っている。令和 2 年度よりコロナ禍で中止となっていたが、令和 5 年度は再開した。

- ・ホストファミリー登録件数：116 件（令和 4 年度 111 件）
- ・対 象：自治体、大学など公的な団体による研修プログラムで来県する外国人

【ホームビジット】

例年は、本県に滞在している留学生に、香川県留学生等国際交流連絡協議会が実施する「外国人学生かがわホームビジット事業」を通じ、日本人との交流、日本の家庭での日常生活を体験する機会を提供するとともに、県民に留学生の受入れを通して、異文化理解を深めるための機会を提供すること、また、県内の国際交流団体や国際交流に意欲的な県民とのつながりを強化することを目的として、ホストファミリーの登録、ホームビジット受入家庭の募集と紹介を行っている。令和 5 年度は、第 1 期・第 2 期共に、コロナ禍前の方式に戻し、対面型で実施した。

- ・ホストファミリー登録件数：116 件（令和 4 年度 111 件）
- ・対 象：県内の大学や日本語学校等に在籍する外国人留学生
- ・定 員：各季 20 家庭程度
- ・参加者数：夏季 22 家庭、冬季 13 家庭

公 1 (1) - ② 若年層向け事業

a. アイパル・JICA 高校生カレッジ (45 千円)

これからの社会を担う人材育成の一環として、県内の高校生を対象に、外国人住民をはじめとするさまざまな人との交流を通して、世界の国・地域について理解を深めるとともに、自分の国や文化、また、自分自身について改めてふりかえり、視野を広げるための機会を提供することを目的に、JICA 四国との共催で毎年講座を実施している。

令和 5 年度は、定員をコロナ禍前と同じ 30 名に戻し、対面型で交流編を実施した。

- ・講座名：「高校生のためのインドネシア講座
～インドネシアの方々と交流しよう、インドネシアの魅力を発見しよう～」
- ・日 時：令和 5 年 12 月 23 日(土) 13:00～16:00
- ・定 員：30 名
- ・参加者数：21 名
- ・内 容：第 1 部 県内在住外国人の概要紹介、インドネシアクイズ、講師の異文化体験談、
プチインドネシア語講座
第 2 部 インドネシアのダンス体験、グループ交流、食文化体験、JICA 海外協力
隊の紹介
- ・講 師：大石 麻未[ういどさり Widsari 代表、当協会通訳等ボランティア]
- ・ゲ ス ト：県内在住インドネシア人 13 名

b. 国際理解教育支援事業 (21 千円)

学校現場等における国際理解教育の促進を図るため、教育関係者等を対象に、国際理解教育に対する理解を深めることを目的として毎年実施している。

教育機関からの依頼に応じて、職員を講師として派遣し、国際理解や多文化共生に関する講座を以下のとおり実施した。

【香川高等専門学校】

日 時：令和 5 年 5 月 17 日(水) 14:30～16:00

場 所：香川高等専門学校 詫間キャンパス

対 象：同校 1 年生 126 名

【香川県立農業大学校】

日 時：令和 5 年 12 月 12 日(火)、令和 6 年 1 月 23 日(火)、30 日(火)

各回とも 13:00～16:10

場 所：香川県立農業大学校

対 象：同校 1 年生 26 名

内 容(共通)：

- ・地域の外国人住民の現状、課題に関する紹介
- ・やさしい日本語の特徴やつくり方のルール等に関する説明
- ・やさしい日本語の書き換え練習 など

講 師：山下 理香・渡里 美紗[当協会職員]、香川 藍[通訳等ボランティア]

c. アイパル訪問

(0 千円)

教育機関や行政機関等からの要請を受け、受入れを実施。施設案内や依頼機関のニーズに合わせた講座を通して、若い世代を中心に、県民の多文化共生や異文化に対する関心・理解の促進を図るとともに、当館や当協会の活動について知ってもらい、施設の利用や事業への参加を促した。令和5年度は教育機関からの要請を受け152名を受け入れた。

	日時・会場	対象	内容
1	R5.4.26(水) 9:30～11:00 第4・5・6会議室	高松市立浅野小学校 5年生 56名 教員 4名 計 60名	・当協会の事業紹介 ・国際交流員の出身国・文化紹介 ・国際交流員の思う多文化共生社会について ・交流活動(ゲーム・クイズ)
2	R5.5.9(火) 9:30～11:00 第4・5・6会議室	高松市立浅野小学校 4年生 59名 教員 3名 計 62名	・当協会の事業紹介 ・国際交流員の出身国・文化紹介 ・国際交流員の思う多文化共生社会について ・交流活動(ゲーム・クイズ)
3	R5.7.4(火) 13:00～14:30 交流フロア	香川大学教育学部 「地理学実習Ⅰ」受講生 10名、教授 1名 計 11名	・県内外国人住民現状紹介 ・多文化共生の問題とそれに対する取組 (当協会の事業)紹介 ・言葉が分からない体験 ・国際交流員の体験談等
4	R5.12.1(金) 14:00～16:00 交流フロア	香川大学教育学部 附属高松中学校 18名 教員 1名 計 19名	・当協会の事業紹介 ・国際交流員の出身国・文化紹介 ・国際交流員の思う多文化共生社会について ・中学生による日本を紹介する活動への参加

d. インターン・職場体験受入

(0 千円)

教育機関からの要請を受け、受入れを実施。業務体験のほか、講座の見学や国際交流員との交流などを通して、当協会の活動、また、多文化共生の問題や異文化に対する理解を深める機会を提供した。

【インターンシップ】

	日時	学校名	人数	内容
1	6月～8月 ※内10日間	高松短期大学 (ビジネス実習)	3名	・国際理解講座の準備や当日の運営補助 ・こどもにほんご教室での交流活動案作成、準備、当日の司会進行 ・外国語講座特別編の運営補助 ・外国語講座アンケート集計 ・日本語講座の準備や書類作成 ・生活ガイドブック作成 等
2	7月～9月 ※内40時間	香川大学 (鍛えあげインターンシップ)	1名	・災害時多言語支援センター立ち上げ訓練の運営補助 ・こどもにほんご教室補助 ・外国語講座アンケート集計 ・外国語特別編の運営補助 ・報告記事の作成 等
3	4月～3月	香川大学 (実践型インターンシップ)	16名	・多文化共生のまちづくり促進事業

公1(2) 外国人住民支援事業

公1(2)-① 生活支援事業

a. 通訳等ボランティア派遣 (42千円)

日本語での意思疎通が困難な外国人のサポートや、外国人住民と日本人住民の相互理解等を目的として、通訳等ボランティアの募集・登録・派遣を行った。

【登録】登録申込書提出者への登録証発行(1月に1回ペース)

更新希望者への登録証発行(年末)

▼登録者数

区分	令和5年度	令和4年度	令和3年度
	登録者数(うち外国人)	登録者数(うち外国人)	登録者数(うち外国人)
通訳(27言語※)	235名(120名)	238名(121名)	249名(123名)
国際理解	90名(49名)	100名(54名)	109名(58名)
日本語指導	166名(32名)	171名(36名)	173名(38名)
日本文化等理解	52名(12名)	56名(13名)	63名(15名)
登録者実数	319名(123名)	326名(125名)	332名(126名)

▼登録言語

イタリア語・インドネシア語・ウクライナ語・ウルドゥー語・英語・韓国語・広東語(中国)・クメール語(カンボジア)・スペイン語・タイ語・タガログ語(フィリピン)・チェコ語・中国語・中国語(繁体字)・ドイツ語・ネパール語・ハワイ語・ヒンディー語・フランス語・ブルガリア語・ベトナム語・ベンガル語(バングラデシュ)・ポーランド語・ポルトガル語・ミャンマー語・ラオ語・ロシア語 計27言語

【派遣】派遣要請書に基づきアレンジ、報告書受け取り、実績入力(随時)

▼派遣実績

	通 訳	国 際 理 解	日 本 語 指 導	日本文化等理解	合 計
派遣件数	40	9	40	0	89
延べ派遣回数	46	10	252	0	308
延べ活動時間	137	18	417	0	572

▼派遣要請者

外国人住民、行政機関(教育委員会、国際・観光・交流関係部局等)、保健福祉・医療機関、実習生受入企業等

【その他】通訳等ボランティア専用図書の貸出

b. 接見通訳派遣 (91千円)

外国人住民が警察に逮捕された場合等に、言葉の壁が障害となり、権利を主張できなかったり、不利益を被ったりすることのないよう、香川県弁護士会の要請で、被疑者への弁護士の接見時に通訳を派遣した。

- ・派遣日：香川県弁護士会からの要請により随時対応
- ・派遣場所：県内の警察署等
- ・費用：1案件1人につき初回のみ当協会が通訳派遣にかかる費用を負担
- ・派遣件数：8件(中国3件、ベトナム3件、パキスタン・マレーシア各1件)

c. 人権法律相談・行政書士相談

(21 千円)

日常生活で人権、法律上のトラブルや、在留資格等に関する疑問等を抱えた外国人住民を支援することを目的に、弁護士と法務局職員による法律相談並びに行政書士による相談を無料で実施した。

【人権法律相談】

- ・対 象：外国人住民または外国人住民に関わりのある県民
- ・日 時：原則として毎月第 3 金曜日 13:00～15:00
※実施日が祝日にあたる場合は第 2 金曜日
- ・利用料：無料(ただし 1 案件に限り 1 回の相談に限る)
- ・通訳手配：無料(ただし要望があった場合のみ)
- ・相談件数:9 件(ペルー4 件、中国 2 件、ベトナム、ブラジル、フィリピン各1件)
- ・主な相談内容： 相続・不動産処分・生活困窮・生活費の調停・在留手続き・金銭トラブル・学校とのトラブル・不当解雇・労働トラブル

【行政書士相談】

- ・対 象：外国人住民または外国人住民に関わりのある県民
- ・日 時：原則として毎月第 1 火曜日 11:00～13:00
※実施日が祝日にあたる場合は第 2 火曜日
- ・利用料：無料(回数の制限なし)
- ・通訳手配：有料
- ・相談件数：4 件(中国 2 件、フィリピン、日本各 1 件)
- ・主な相談内容： 賃貸物件のトラブル・在留資格・日本での起業・雇用

d. かがわ外国人相談支援センター運営[県からの受託事業] (8,679 千円)

外国人住民の増加に伴い、外国人住民を取り巻く問題の増加・多様化に対応するため、在留手続、雇用、医療・福祉、出産・子育て、教育など生活全般に関する相談窓口として、「かがわ外国人相談支援センター」を県から委託され、運営している。

令和4年度からはベトナム語で対応できる相談員を配置(平成5年度から週2回)し、外国人住民等からの相談に多言語で対応し、助言や情報提供を行ったり、適切な相談機関を紹介したりすることで、日本語や日本の生活に不慣れな外国人住民の情報不足の解消を図り、より安心して豊かな暮らしを営むための支援を行った。

・相談日：火曜日～日曜日 9:00～16:00

・相談方法及び件数：来訪 235 件、電話 202 件、メール等 21 件 計 458 件
(令和4年度 520 件)

【相談内容別件数】

No.	項 目	件数
1	日本語学習	111
2	通訳・翻訳	57
3	入管手続	35
4	雇用・労働	32
5	教育(学校・大学・国際学校)	18
6	出産・子育て	12
7	医療	10
8	身分関係 結婚/離婚/DV等	9
9	交通・運転免許	9
10	住宅	6
11	社会保険・年金	5
12	税金	3
13	ウクライナ関係	2
14	防災・災害	0
15	コロナウイルス関係	0
	その他	149
	合 計	458

※No.1～16 の項目は国の調査項目に準ずる

【国籍別相談件数】

国 籍	相談者	国 籍	相談者
中国	67	韓国	2
フィリピン	36	ミャンマー	2
ベトナム	25	バングラデシュ	2
ネパール	22	メキシコ	2
カンボジア	14	ナイジェリア	2
インドネシア	11	ジンバブエ	2
アメリカ	9	カメルーン	2
台湾	8	タイ	1
スリランカ	8	インド	1
ペルー	8	イラン	1
ロシア	6	イギリス	1
ブラジル	6	ドイツ	1
カナダ	5	ウクライナ	1
パキスタン	4	ボリビア	1
ニュージーランド	4	アルゼンチン	1
モンゴル	3	パラグアイ	1
スペイン	3	ケニア	1
ベルギー	3	南アフリカ	1
オーストラリア	3	日本	184
コンゴ	3	不明	1
		合 計	458

e. 留学生住宅確保支援 (2 千円)

留学生が安定した住居環境の中で安心して学究生活を営めるよう、留学生が民間アパート等を賃借する際に、協会が連帯保証を行った。

・当年(令和5年)度末 利用者数:6 名 (香川大学 6 名)

・前年(令和4年)度末 利用者数:8 名 (香川大学 5 名 高松大学 3 名)

・年度内新規利用者数:1 名 (香川大学 1 名)

・年度内解約者数:3 名 (高松大学 3 名)

f. 多言語生活ガイドブックウェブサイト作成[県からの受託事業] (1,097 千円)

日本語での意思疎通が困難な外国人住民が、香川県での生活に速やかに適応できるよう、日常生活に必要な基本知識や情報をまとめた生活ガイドブック「くらしらいぶらりー」のウェブサイトを、やさしい日本語・英語・中国語・ベトナム語・タガログ語・インドネシア語に加え、ミャンマー語で作成した。

- g. 外国人住民災害時支援[県からの受託事業] (123 千円)
外国人住民を災害弱者にしないため、大規模災害発生時の迅速かつ円滑な外国人への情報提供ができるよう、以下の訓練や研修を実施した。

◇災害時における多言語情報伝達訓練[県からの受託事業]

- ・日 時：令和5年9月23日(土・祝)
- ・会 場：アイパル香川
- ・参加費：無料
- ・対象者：災害時通訳等ボランティア、職員[香川県国際課・(公財)香川県国際交流協会]
- ・参加者数：災害時通訳等ボランティア 7名
職員 計13名
〔香川県国際課 6名(内国際交流員 2名)、(公財)香川県国際交流協会 7名〕
その他 協力者 計2名
(丸亀市国際交流協会職員 1名、香川大学インターンシップ生 1名)

・内 容：	(1)講義	「災害時の外国人対応と活動事例」 講師：(特活)多文化共生マネージャー全国協議会 代表理事 土井 佳彦
	(2)講義	「香川県災害時多言語支援センターについて」 講師：(公財)香川県国際交流協会
	(3)訓練	災害時多言語支援センター設置運営訓練 ①設置運営訓練 <職員訓練> ②情報多言語化訓練 <災害時翻訳者訓練> <職員訓練> 翻訳前原稿及びやさしい日本語作成演習 講師：(特活)多文化共生マネージャー全国協議会 代表理事 土井 佳彦

◇災害時外国人地域防災リーダー育成研修 [主催：県]

- ・協 力：(公財)香川県国際交流協会
- ・参加費：無料
- ・対象者：日本語での会話が可能な外国人住民で、リーダーの役割を担いうるなどの条件を満たす者、災害時通訳等ボランティア登録者 等
- ・各回概要：

<第1回> 災害に関する基礎知識を学ぶ

日 時：令和6年2月18日(日) 13:00～17:00

会 場：アイパル香川、香川県防災センター

参加者数：22名(10ヶ国、10言語)

内 容：	(1)講義	「香川県の地勢と災害リスク」 講師：香川県危機管理課
	(2)講義	「香川県における災害時の外国人対応」 講師：(公財)香川県国際交流協会
	(3)体験	避難所体験、非常食説明、ハザードマップ体験 講師：高松市危機管理課
		～バスで香川県防災センターに移動～
	(4)体験	災害体験(地震・暴風・消火・映像体験等)、備蓄品紹介

<第2回> 防災リーダーに期待される役割を理解する
情報伝達方法について考える

日 時：令和6年3月3日(日) 13:30～17:00

会 場：香川県庁

参加者数：20名(10ヶ国、9言語)

内 容:

(1)講義	「防災リーダーに期待される役割」 講師:(特非)多文化共生マネージャー全国協議会 副代表理事 高木 和彦
(2)講義	「総社市における災害時外国人支援の取り組みについて」 講師:岡山県総社市 譚 俊偉
(3)講義	「外国人防災リーダーのみなさんをお願いしたいこと」 講師:香川県国際課
(4)ワーク シヨップ	進行:(特非)多文化共生マネージャー全国協議会 副代表理事 高木 和彦

◇外国人住民のための防災訓練・交通安全教室〔主催:宇多津国際交流会〕

- ・協 力: 宇多津町、香川県坂出警察署、(公財)香川県国際交流協会
- ・日 時: 令和5年8月6日(日) 10:00～15:00
- ・会 場: 宇多津町保健センター、宇多津町役場駐車場
- ・参加費: 無料
- ・参加者数: 43名 (うち宇多津町在住・在勤・在学の外国人住民:18名)
- ・内 容:

(1)体験	災害体験、救援体験、非常食体験 講師:宇多津町
(2)講義	「宇多津町で起こる災害について」 講師:宇多津町
(3)講義	「防災の日本語講座」 講師:(公財)香川県国際交流協会 日本語講師 児島 由佳
(4)体験	交通安全講座、交通安全教育者体験 講師:香川県坂出警察署

公1 (2) - ② 日本語支援事業

a. 日本語講座

(1,874 千円)

外国人住民が、安心して生活するために必要な日本語を習得できるよう、日本語を初めて学ぶ学習者を対象とする「入門 1」から、初級修了程度の日本語力を身につけることを目的とする「日本語 3」までの 5 つのレベルで開講した。内、前期の平日の入門 1 クラスについては、「入門集中クラス」として開講した。

- ・クラス: 前期 6 クラス、入門集中クラス 1 クラス、後期 7 クラス
- ・受講料: 前期・後期クラス 4,000 円 (申込時に開講期間の半分を過ぎていれば半額)
入門集中クラス 3,500 円 (申込時が 8 回目以降であれば 1,800 円)
- ・クラス別受講者数 (延べ):

期 間		入門 1		入門 2		日本語 1		日本語 2		日本語 3		計
		木	土	木	土	木	土	木	土	木	土	
前期	4/13～9/16	—	18	—	12	7	5	—	5	—	4	51 名
後期	10/14～3/9	—	18	9	18	—	7	5	1	—	4	62 名
入門集中	8/15～9/15	14		—								14 名
合 計		50		39		19		11		8		127 名

b. 日本語ボランティア養成講座

(0 千円)

外国人住民が生活に必要な日本語や地域に根ざした社会知識を身につけるために欠かせない、地域の日本語教室の運営の要となる日本語指導ボランティアの育成を目的として実施している。

※今年度は市町からの実施希望がなく、開催を見送った。

c. 日本語サロン

(6 千円)

外国人住民の日本語学習を支援するとともに、生活相談や社会知識の習得、情報収集のための機会、地域社会における居場所を提供した。同時に、支援を行うボランティアに活動の場を提供した。

- ・日 時: 毎週火曜日 10:00～12:00、毎週木曜日 18:00～20:00
- ・会 場: アイパル香川 中 2 階交流フロアー (火) ライブラリー (木)
- ・回 数: 全 70 回
- ・延べ参加者数: 外国人 267 名 ボランティア 654 名 合計 921 名

※毎週火曜日は会館活性化事業として実施 (延べ参加者数 716 名)

公1 (2) - ③ 外国にルーツをもつ子どもの支援事業

a. 小・中学校における児童生徒への日本語学習支援 (188 千円)

外国にルーツをもつ子どもたちが進学や就職を含め、長期的に日本で暮らしていくための環境づくりをサポートすることを目的として、県及び市町教育委員会からの依頼に応じ、日本語指導及び教科学習の補助を行うボランティアを小・中学校に派遣し、日本語学習の支援を行うとともに、様々な相談に対応するなど、包括的なサポートを実施した。

【日本語指導】

- ・内容：日本語による日本語指導・教科指導補助
- ・延べ指導回数：83 回、計 108 時間
- ・派遣校数：小学校 3 校(坂出市、多度津町、三豊市)
中学校 1 校(高松市)

【通訳】

- ・内容：事前打合、懇談会等での通訳
- ・派遣回数：2 回、計 3 時間
- ・派遣校数：中学校 1 校(高松市)

b. アイパルこどもにほんご教室 (241 千円)

県内に住む外国にルーツをもつ子どもたちに対し、日常生活や教科学習に必要な日本語力と教科学習能力を身につけるための機会及び地域社会における居場所を提供することを目的として実施。個別の日本語指導や教科学習の補助、楽しみながら日本語に接し、参加者同士が交流できるような活動等を行った。

- ・実施回数及び時間：夏季 6 回、春季 4 回、10:00～12:00
- ・対 象：日本語の支援を必要とする外国にルーツをもつ原則として 9 歳から 15 歳(小学 3 年生～中学 3 年生)くらいまでの子ども
- ・会 場：アイパル香川 中 2 階交流フロアー・3 階会議室
- ・参加費：夏季 900 円(賛助会員 800 円)、春季 800 円(賛助会員 700 円)
- ・指導スタッフ数：当協会日本語講師、日本語指導ボランティア、大学生等
夏季 47 名、春季 38 名

	開催日	参加児童・生徒数(実数)
夏季	R5.8.3(木)、4(金)、5(土) 24(木)、25(金)、26(土) (全 6 回)	7 か国 15 名(アメリカ、インド、イスラエル、中国、ネパール、ハイチ、ロシア)
春季	R6.3.26(火)、27(水)、29(金)、30(土) (全 4 回)	8 か国 14 名(アメリカ、インド、インドネシア、イスラエル、中国、ネパール、ハイチ、ロシア)

◇保護者対象の相談会

子どもたちの日本語学習の状況、ニーズ等について情報を共有しながら、保護者が抱えている疑問や悩み等について話し合った。

	開催日	参加児童・生徒数(実数)
夏季	R5.8.5(土)	4 組 4 名(アメリカ、イスラエル、中国、ネパール)
春季	R6.3.29(金)	4 組 4 名(アメリカ、インド、日本)

◇高校受験体験談を聞く会

参加中学生に向けて、協会スタッフが日本の学校制度や高校受験の概要説明、一部の学校紹介などを行った後、県内高校に進学した当教室出身者たちが、高校受験体験や高校生活について語った。

	開催日	参加児童・生徒数(実数)
夏季	R5.8.24(木)	高校生(インタビュー):3名(フィリピン、ハイチ、ネパール) 中学生:4名(中国、ネパール、ハイチ) 保護者:1名(日本) スタッフ:9名(うち協会スタッフ3名)

c. 日本語教育指導者支援 (4千円)

外国にツールをもつ子どもたちに効果的な日本語指導が行われるよう、日本語指導に携わる関係者を対象に、指導に役立つ教材や指導方法等について学ぶ機会を提供している。今年度は、他機関の主催する講演会や研修会に協力者として参画した。

◇2023 年度支部活動【四国支部】講演会

- ・日 時: 9月24日(日) 13:00～16:30
- ・会 場: 香川大学幸町キャンパス
- ・主 催: (公財)日本語教育学会
- ・共 催: 香川大学
- ・テーマ: 「これからの日本語教師・支援者に求められるもの」

◇日本語指導担当教員等研修会

- ・日 時: 11月22日(水) 13:20～16:25
- ・会 場: 観音寺市立観音寺小学校(参集会場)
高松市総合教育センター(サテライト会場)
- ・主 催: 香川県教育委員会、高松市教育委員会
- ・内 容: (1) 授業参観及び説明
(2) 研修報告
(3) グループ協議及び情報交換
(4) 講話・講評
(5) アイパル事業説明

公 1 (3) 国際協力事業

- a. 海外技術研修員受入 (3,593 千円)
南米香川県人会及び友好提携団体等を通じて技術研修員を受入れ、研修及び県民との交流を行うことにより、研修員が本県の経済・社会・文化等について理解を深め、南米香川県人会及び香川県の友好提携団体等の活動に寄与するなど、本県との友好交流に貢献できる人材となるよう育成することを目的として実施している。令和 5 年度は 9 月末から半年の受入で実施した。
- ・期 間: 令和 5 年 9 月 26、28 日～令和 6 年 3 月 18、19 日
 - ・受入人数: 3 名
 - ・研 修 先: 専門学校穴吹ビューティカレッジ、香川県環境保健研究センター、さぬき麺業株式会社、株式会社スカイファーム、株式会社フソウ、当協会
- b. 南米次世代人材育成研修員受入事業[県からの受託事業] (2,051 千円)
南米における香川県人会の会員から選出された者を研修員として受入れ、日本語研修や香川県民との交流を通して、我が国及び本県の経済・社会・文化等について理解を深める機会を提供し、今後の県人会活動及び出身国や県人会と本県との交流の活性化に貢献しうる人材を育成することを目的として実施している。
- ・期 間: 10 月～3 月
 - ・受入人数: 1 名
 - ・研修先: 専門学校穴吹ビジネスカレッジ日本語学科
香川県総務部知事室国際課・当協会
- c. 南米県人会運営助成 (940 千円)
香川県からの移住者及びその家族等から成る南米における香川県人会の会員の福利厚生の実、会の円滑な運営等に資することを目的として補助金を交付し、本県と県人会との連携を強化した。
- 助成の対象となった香川県人会: アルゼンチン、パラグアイ、ブラジル、北伯

公 1 (4) 情報収集及び提供・発信事業

- a. 機関誌「アイパル通信」の発行 (401 千円)
国際交流・協力、多文化共生に関する情報提供、県民の当協会事業への参画、異文化理解の促進や外国人住民への情報提供等を目的として、機関誌を発行、配付した。また、ホームページに掲載し、より広く情報を発信するよう努めた。
- ・発行回数: 年間 3 回(4 月、9 月、1 月)
 - ・発行部数: 各号 2,000 部
 - ・配布先:
県内教育機関、県内公立図書館、市町及び市町国際交流協会、在外香川県人会、購読希望の県民、賛助会員
- ※購読希望者には有料で販売(ホームページでの閲覧は可能)
- b. ホームページ及び SNS での情報提供 (453 千円)
ホームページや SNS を通じて、イベント情報や外国人住民へのお役立ち情報等を発信した。若い世代への情報発信を強化するため、Facebook、LINE、YouTube、twitter 及び Instagram などの SNS を活用した。ホームページについては、県内在住外国人に合わせて機械翻訳を 18ヶ国語対応とするなど、機能の拡充に努めた。

c. アイパルお知らせメールの発信

(0 千円)

協会主催の講座、イベント開催情報を携帯アドレス、パソコンアドレスの 2 グループに分けて発信し、きめ細やかでタイムリーな情報提供に努めた。

d. その他情報提供

(0 千円)

南米を中心とした県出身海外居住者へ香川県の今の情報を伝え、郷土との絆を維持・深化させることを目的に、自治体発行広報誌及び協会発行機関紙「アイパル通信」等を年4回、南米県人会に送付することとしている。令和2年度から本年度までは新型コロナウイルスの影響により送付できていないが、令和6年度から送付を再開することとしている。

また、外国人住民の自立と社会参画を促すことを目的に、県国際課「お役立ち情報提供制度」に協力する形で、外国人住民に県内のイベントや日本語講座等の有益な情報の提供を行った。

公 1 (5) 国際交流団体等の活動支援事業

a. 国際交流事業等助成

(945 千円)

県内の国際交流団体等の活動を支援するため、団体が行う事業に対し助成金を交付した。

(国際交流等 7 団体 外国人住民支援 6 団体)

補助要件:国際交流、国際協力又は多文化共生を推進することを目的とする団体が行う、本県の国際交流、国際協力若しくは多文化共生の推進に大きく寄与する事業、又は、外国籍児童生徒・その保護者等への日本語又は母語による学習、生活支援等の外国人住民支援事業のうち、先進的な事業。

補助限度額:10 万円

b. 会議室等助成

(133 千円)

会館を利用した国際交流事業等を行うとして申請のあった県内の国際交流団体等に対し、当該会館利用料を助成した。(10 団体 10 件)

公 1 (6) 会館管理運営事業

(41,439 千円)

a. 会館管理運営

香川国際交流会館の指定管理者として、来館者・利用者の目線に立った適切なサービスの実施に努めた。

- ・会議室貸出管理(利用申請書の受付け、使用料の収納)の実施
- ・施設、設備の「適切」な維持管理
- ・協会、県内外国際交流団体等の広報チラシ・ポスター掲示等による情報提供
- ・海外新聞(東亜日報などの海外新聞及び英字国内新聞)、海外雑誌、その他在住外国人向け海外情報誌の閲覧提供

アイパル香川利用状況

交流談話室利用者数		35,103 名
図書閲覧室利用者数		7,517 名
会議室利用	件 数	855 件
	利用者数	24,708 名
利 用 者 数		67,328 名

会館使用料の収納状況

・件 数: 410 件 ・収納金額: 4,831,990 円

b. 会館活性化事業

音響・映像設備、展示スペースなどの会館設備を活かし、多文化共生に関する交流会や映画祭などを実施し、会館の利用者のさらなる増加に努めた。

【交流フロアー】		
R5.4～R6.3(毎週火)	日本語サロン	716 名
R5.5.13(土)、14(日)	アロハフェスティバル in 高松 2023※	3,964 名
R5.6.17(土)、12.9(土)、R6.1.20(土)	国際理解講座	111 名
R5.8.3(木)、4(金)、5(土)、24(木)、25(金)、26(土)	夏季アイパルこどもにほんご教室	115 名
R5.10.9(月・祝)	かがわ国際フェスタ 2023※	725 名
R5.11.25(土)、R6.2.3(土)、17(土)	ワールドレクチャーシリーズ	89 名
R5.12.17(日)	クリスマス・イングリッシュ・アクティビティー※	43 名
R6.1.24(水)、25(木)、2/1(木)、8(木)	外国語講座特別編	91 名
R6.1.27(土)	2024 歓楽春節 in 四国※	1,934 名
R6.3.26(火)、27(水)、29(金)、30(土)	春季アイパルこどもにほんご教室	86 名
交流フロアー利用 延べ人数		7,874 名

【アイパルプラザ】		
R5.4.1(土)～22(土)	多文化共生のまちづくり促進事業パネル展	4,658 名
R5.10.9(日・祝)	かがわ国際フェスタ 2023※	2,305 名
R5.10.15(日)	生け花にチャレンジ※	632 名
R5.11.15(水)～19(日)	香川日韓子ども絵画交流展※	2,485 名
R5.12.7(木)～17(日)	日本 ASEAN 友好協力 50 周年ポスター展 in 香川※	2,830 名
R6.1.27(土)	2024 歓楽春節 in 四国※	2,038 名
アイパルプラザ利用 延べ人数		14,948 名

※他団体との共催・協力後援事業

c. ライブラリーの管理運営

外国人住民の日本語学習などを支援するため、図書の閲覧・貸出を随時行った。また、多文化共生社会の構築に向けた事業を進めていくうえで参考となる国際理解や多文化共生に寄与する図書の充実に努めた。

d. アイパル・JICA 映画祭

さまざまな国の映画を通じて、県民に多様な世界観や文化を感じ、国際理解を深める機会を提供するため、JICA 四国と共催で例年映画祭を開催している。

令和 5 年度は JICA 四国が、かがわ国際フェスタで開発途上国の研修員によるトークイベントを実施したため、映画は実施しなかった。

公 2 国際交流、国際協力及び多文化共生社会を担う人材の育成を目的とした語学研修事業

a. 外国語講座 (11,272 千円)

多くの県民に、外国語学習を通して外国の文化や習慣等について学び、国際理解を深める機会を提供するとともに、多文化共生社会の実現に向けて、外国語でのコミュニケーションが可能な人材の育成に貢献することを目的に、計 8 カ国語 28 講座（9 月期、1 月期は 27 講座）を開講した。

講 座 区 分(講師名)			曜日／時間帯		期 間	受講者数	
英 語	基 礎	目で見えて楽しく学ぶ 簡単英会話 (ブラスコ・ミゲル・イグナシオ)	火	18:00～20:00	4/18～7/11	19 名	101 名
					9/5～12/5	12 名	
					1/16/3/19	11 名	
		Hello, English! 基礎からの英会話 (山下 知美)	金	10:00～12:00	4/21～7/21	19 名	
					9/8～12/1	20 名	
					1/12～3/15	20 名	
	初 級	‘楽しくきちんと’ 基本の英語 (山下 知美)	水	10:00～12:00	4/19～7/12	19 名	152 名
					9/6～11/22	19 名	
					1/10～3/6	19 名	
		Exploring English! (イアン・アイアス)	水	18:00～20:00	4/19～7/12	14 名	
					9/6～11/22	13 名	
					1/10～3/6	13 名	
		Everyday English (ジャック・ハンキンズ)	木	13:00～15:00	4/20～7/13	25 名	
					9/7～11/30	12 名	
					1/11～3/7	18 名	
	初 中 級	Fun English Expressions (ポール・ロス・ロドリゲス)	土	10:00～12:00	4/22～7/22	24 名	49 名
					9/9～12/9	13 名	
					1/13～3/9	12 名	
	中 級	English Conversation (ジャック・ハンキンズ)	火	10:00～12:00	4/18～7/11	12 名	178 名
					9/5～12/5	13 名	
					1/16～3/19	14 名	
		Skill Up English (ジョナサン・ベリー)	水	18:00～20:00	4/19～7/26	4 名	
					—	—	
					—	—	
		English Through Popular Media (ウィリアム・ヴォーグラール)	水	18:00～20:00	4/19～7/12	11 名	
					9/6～11/22	11 名	
					1/10～3/6	10 名	
		Fun and Useful English (ギド・カルデリニ) (チャンヤン・パーク(9 月期以降))	木	10:00～12:00	4/20～7/13	20 名	
					9/7～11/30	17 名	
					1/11～3/14	13 名	
		Intermediate English (コリーン・マキョーン)	金	10:00～12:00	4/21～7/21	21 名	
					9/8～12/1	16 名	
					1/12～3/15	16 名	
	上 級	総合英語上級 (ポール・バテン)	金	18:00～20:00	4/21～7/21	15 名	77 名
					9/15～12/8	14 名	
					1/12～3/15	12 名	
		Advanced Practical English (ジョナサン・ベリー)	土	10:00～12:00	4/22～7/22	13 名	
					9/9～12/9	11 名	
					1/13～3/9	12 名	

講 座 区 分(講師名)		曜日／時間帯		期 間		受講者数	
スペイン語	目で見て楽しく学ぶ 簡単スペイン語 (ブラスコ・ミゲル・イグナシオ)	金	18:00～20:00	4/21～7/21	16 名	34 名	
				9/8～12/1	9 名		
				1/12～3/15	9 名		
中国語	中国語会話入門 (同 林)	水	18:00～20:00	4/19～7/12	7 名	88 名	
				9/6～11/22	6 名		
				1/10～3/6	4 名		
	中国語初級 (董 琴) (孫 雪寧(9 月期以降))	水	10:00～12:00	4/19～7/19	9 名		
				9/13～11/29	9 名		
				1/10～3/14	7 名		
	中国語 -初級から中級へ- (何 燕萍)	火	18:00～20:00	4/18～7/25	10 名		
				9/5～12/5	10 名		
				1/16/3/19	7 名		
	もっと活躍しよう！ 中国語 (毛 勇)	木	13:30～15:30	4/20～7/20	6 名		
				9/7～11/30	6 名		
				1/11～3/7	7 名		
フランス語	フランス語入門 (太田 陽子)	木	18:30～20:30	4/20～7/20	10 名	103 名	
				9/7～11/30	8 名		
				1/11～3/14	7 名		
	フランス語初級 (ジェローム・ギラルディ)	火	18:00～20:00	4/18～7/11	13 名		
				9/5～12/12	12 名		
				1/16～3/19	14 名		
	フランス語中級 (ジェローム・ギラルディ)	木	18:00～20:00	4/20～7/13	7 名		
				9/7～11/30	7 名		
				1/11～3/7	5 名		
	フランス語上級 (ジェローム・ギラルディ)	火	14:00～16:00	4/18～7/11	6 名		
				9/5～12/5	7 名		
				1/16～3/19	7 名		
ドイツ語	ドイツ語入門 (マリウス・アルベルス)	木	18:00～20:00	4/20～7/13	11 名	31 名	
				9/7～11/30	11 名		
				1/11～3/14	9 名		
韓国語	入門・基礎の韓国語 (井上 真希)	土	10:00～12:00	4/22～7/22	14 名	60 名	
				9/9～12/9	12 名		
				1/13～3/9	11 名		
	今日は楽しい韓国語 DAY 初中級会話 (崔 栄殊)	木	18:00～20:00	4/20～7/13	5 名		
				9/7～11/30	4 名		
				1/11～3/7	4 名		
	韓国語中級 (尹 志允)	木	10:00～12:00	4/20～7/13	1 名		
				9/14～12/14	4 名		
1/11～3/7				5 名			
イタリア語	Andiamo in Italia! (ガリアルディ・マウリツィオ)	火	18:00～20:00	4/18～7/25	15 名	38 名	
				9/5～12/12	12 名		
				1/16～3/26	11 名		
ロシア語	簡単！ロシア語会話 (十川 宣治)	土	10:00～12:00	4/22～7/22	15 名	42 名	
				9/9～12/9	13 名		
				1/13～3/9	14 名		
合 計						953 名	

b. 外国語講座特別編

(74 千円)

より多くの県民が気軽に外国語を学び、異なる言語や文化への理解を深める機会を提供すると同時に、当協会の事業への継続的な参加者を獲得すること、通年の外国語講座の充実に向けてニーズを把握し、新規講座の可能性を探ることを目的として実施。

令和 5 年度は、綾川町における多文化共生のまちづくり事業の一環として、インドネシア出身の外国人と交流しながら、インドネシアの言語や文化について学ぶことを目的とした講座を実施した。さらに、一日英語漬けの夏休み限定講座「ONE DAY I-PAL COLLEGE」や、中国・ブラジル・パラグアイ出身の国際交流員や研修員と、それぞれの国の言葉で会話したり、香川県在住のベトナム出身の講師からベトナムの文化やことばを学んだりすることができるカフェトークを実施した。

講座名・日時・講師等講座名・講師	内容	参加者数
講座 1 インドネシア講座 in あやがわ R5.5.21(日) 講師:大石 麻未 受講料:500 円(賛助会員 400 円)	綾川町の住民等に、同じ地域に暮らすインドネシア出身のゲストと交流し、その国の言語や文化に親しみ、身近に感じることができるような機会を設けた。また、綾川町のお薦めの場所の紹介をインドネシア語でできるよう、グループワークを行った。	ゲスト:9 名 参加者:15 名
講座 2 アイパルでプチ留学体験！ ONE DAY I-PAL COLLEGE 2023 R5.8.20(日) 13:00-17:00 講師:ジェラディン・マクラハン、 ジャック・ハンキンズ、シンシア・秋月 受講料:2000 円(賛助会員 1800 円)	アイルランド、イギリス、カナダ出身の講師を迎え、英語をツールとして言語学習のコツや各国の食文化に関連する語彙や表現などについて学ぶ講座を実施した。	39 名
講座3 Café Talk～中国語・ベトナム語・ポルトガル語・スペイン語編 [中国語]R6.1.25(木)、2.1(木) 16:00-17:00 [ベトナム語]R6.1.25(木)、2.1(木) 18:30-19:30 [ポルトガル語] R6.1.24(水)、2.8(木) 18:30-19:30 [スペイン語] R6.1.24(水)、2.8(木) 18:30-19:30 全 8 回 講師: [中国語]孫 雪寧、郭 璇 [ベトナム語]池田 美月 [ポルトガル語] リヴィア・アンドレ、 マテウス・サンチェス [スペイン語] 霜山 あかり 受講料:300 円(賛助会員 200 円)	中国・ブラジル・パラグアイ出身の国際交流員や研修員と、それぞれの国についての紹介や各言語での会話を楽しんだり、香川県在住のベトナム出身の講師からベトナムの文化やことばを学んだりすることができるカフェトークを実施した。	延べ 43 名 中国語: 計 17 名 ベトナム語: 計 8 名 ポルトガル語: 計 10 名 スペイン語: 計 8 名

事業報告の附属明細書

1. 香川県への定期提出書類の提出について

- (1) 第 49 回評議員会において、令和 4 年度事業報告及び収支決算の承認がなされた。それらの書類を添付し、令和 5 年 6 月 27 日付けで香川県に対して事業報告等の提出を行った。
- (2) 第 121 回理事会において、令和 6 年度事業計画及び収支予算の承認がなされた。それらの書類及び議事録を添付し、令和 6 年 3 月 29 日付けで香川県に対して事業計画書等の提出を行った。

2. 情報公開について

- (1) 第 49 回評議員会において承認がなされた令和 4 年度に係る事業報告、事業報告の附属明細書、貸借対照表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳書、財務諸表に対する注記、財産目録、令和 4 年度に係る監査報告をホームページ上で公開した。
- (2) 第 121 回理事会にて承認がなされた令和 6 年度に係る事業計画書及び収支予算書を、ホームページで公開した。
- (3) 定款又は評議員及び役員に変更が生じた場合には、遅滞なくホームページ上で公開している。

3. 評議員及び役員の変更について

氏名	資格	選任／選定 年月日	就任／辞任 年月日	登記年月 日	香川県への 届出年月日
※吉峰 幸久	理事	—	R5.7.31 辞任	R5.8.29	R6.1.11
犬伏 英喜	理事	R5.7.31 選任	R5.8.1 就任		
※笥 善行	評議員	—	R5.9.30 辞任	R5.11.2	R6.1.11
上田 夏生	評議員	R5.10.1 選任	R5.10.1 就任		
※多田野 榮	理事	—	R6.3.1 辞任	R6.3.8	R6.3.29
多田野 宏一	理事	R6.2.27 選任	R6.3.1 就任		
※多田野 榮	理事長	—	R6.3.1 辞任	R6.3.8	R6.3.29
多田野 宏一	理事長	R6.3.1 選任	R6.3.1 就任		
※橋本 展安	理事	—	R6.3.31 辞任	R6.4.23	R6.5.8
中野 弘章	理事	R6.3.31 選任	R6.4.1 就任		
※桑原 仁	理事	—	R6.3.31 辞任	R6.4.23	R6.5.8
西尾 徹	理事	R6.3.31 選任	R6.4.1 就任		

※は辞任した評議員又は役員

(令 6 年 4 月 1 日現在及評議員及び役員名簿は別紙 1 のとおり)

令和 6 年 4 月 1 日現在の評議員及び役員名簿

評議員

任期:令和 6 年開催定例評議員会終結時まで

役 職	氏 名	所 属 ・ 役 職
評議員会会長	上 田 夏 生	香川大学学長
評 議 員	平 田 喜一郎	元高松商工会議所副会頭
評 議 員	相 川 恵 祐	NHK 高松放送局長
評 議 員	和 家 剛	西日本放送株式会社報道制作局長兼報道業務部長
評 議 員	前 田 政 裕	株式会社瀬戸内海放送 報道クリエイティブユニット統括マネジャー
評 議 員	岩 本 仟 子	元香川県児童福祉審議会委員
評 議 員	山 下 直 子	香川大学教授
評 議 員	谷 川 俊 博	香川県町村会会長
評 議 員	大 山 智	香川県副知事
評 議 員	中 林 大 典	高松市副市長

役員

任期:令和 6 年開催定例評議員会終結時まで

役 職	氏 名	所 属 ・ 役 職
理 事 長	多 田 野 宏 一	
理 事	宮 武 卓 朗	香川県商工会連合会専務理事
理 事	大 西 正 明	四国新聞社編集局次長兼報道部長
理 事	中 野 弘 章	株式会社百十四銀行市場国際部副部長
理 事	犬 伏 英 喜	株式会社香川銀行総合企画部上席調査役兼秘書室長
理 事	山 村 直 史	独立行政法人国際協力機構四国センター所長
副 理 事 長	西 尾 徹	香川県知事公室長
専 務 理 事	吉 田 典 子	事務局長

監 事	野 田 齊	元公益財団法人かがわ水と緑の財団理事長
監 事	田 窪 滋 記	税理士